

緑のカーテンコンテスト2009 結果について

「STOP温暖化！緑のカーテンコンテスト2009」にご応募いただいた方々、本当にありがとうございました。

今年は、冷夏だったため、緑のカーテンの生育がよろしくないとの情報が多々ありました。そのような状況の中、今回のコンテストに、多くの方々が参加していただけるかどうか心配しておりました。しかし、おかげさまで昨年を上回る「48件」もの応募があり、スタッフ一同、喜んでおります。

厳正なる審査の結果、「団体部門」、「個人部門」の2つに区分し、それぞれ「最優秀賞」及び「優秀賞」を決定いたしました。

【団体部門】

最優秀賞



しげい病院



岡山市立灘崎小学校



倉敷市立多津美中学校

優秀賞



岡山市立旭東公民館



笠岡市役所



中庄学区児童クラブ

【個人部門】

最優秀賞



M・Y様（総社市）



M・K様（瀬戸内市）



Y・S様（倉敷市）

優秀賞



S・H様（備前市）



R・S様（岡山市）



T・S様（備前市）

今年、参加者の皆様が育てた緑のカーテンの総面積は、「**2130 m²**」、テニスコート約8面分となりました。そしてそこで吸収された二酸化炭素は、「**7455 g^{*1)}**」でした。

また、緑のカーテンに取り組んだ結果、昨年と比較してエアコンの使用が2～100%削減できたという結果になりました(有効回答19世帯)。

この数値から、19世帯の二酸化炭素削減量を積算した結果、「**794.3 kg^{*2)}**」となりました。

このほか、「エアコンの使用量を減らせた」という意見だけでなく、エアコンを使わずに、「扇風機」や「うちわ」だけで夏を過ごせたという意見もありました。

最後に、緑のカーテンを育てた方々は、「涼しさ」という直接的な効果以外、「カーテンの緑色に癒された」、「緑の葉っぱに涼しさを感じた」、「外からの音が気にならなくなった」など視聴覚的な効果や、「米のとぎ汁を利用した」、「省エネを気にするようになった」など緑のカーテンの栽培をとおして環境問題への関心が高まったとの意見がありました。

また、ゴーヤの料理方法や近所で緑のカーテンが評判になったなどの意見もたくさんいただきました。

来年度も環境学習センター「アスエコ」では、緑のカーテンコンテストを実施予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

*1) : ゴーヤの二酸化炭素吸収量 : 3.5 g (公害健康被害補償予防協会1995「改訂版大気浄化植樹マニュアル」より引用)

$$2130\text{m}^2 \times 3.5\text{g-CO}_2/\text{m}^2 = \underline{\underline{7455\text{g}}}$$

*2) : エアコンの利用抑制によるCO₂削減量推定 (有効回答19世帯)

(例) 100%削減の場合 : $185\text{kWh} \times 0.555\text{kgCO}_2/\text{kWh} \times 1 = \underline{\underline{67.71\text{kg}}}$

185kWh : 標準的なエアコン (2.2Kw寸法フリー) の消費電力 (省エネカタログ2008年夏版平均値より引用)

0.555 kgCO₂/kWh : 電気エネルギー 1 kWhあたりのCO₂排出係数